

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスHanaすかや			
○保護者評価実施期間	令和7年 2月 14日		～	令和7年 3月 3日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15人	(回答者数)	14人
○従業者評価実施期間	令和7年 2月 14日		～	令和7年 3月 3日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 3月 31日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	中学1年生から高校3年生を主な対象としている事から、小学生と一緒に支援活動をしないうことで、年代に合わせた支援サービス内容や活動内容を提供しています。	個々への支援に取り組む事と集団活動を軸とした支援に取り組んでいます。	卒業後の社会生活を考えながら、日々の支援に取り組んでいます。 子どもが楽しんで社会性やルールを覚えていけるように個々の特性を把握しながら、支援内容やレク内容を考えていきます。
2	法人内で他の障害支援サービス事業所もあるので、連携をとり、現在の課題、今後の課題、将来の事などを踏まえて支援内容を一緒に考えていけることです。	法人内での連携強化を図っていく事と、障害福祉サービスをより深く知っていただくために保護者様向けの勉強会などを行わせていただいています。	不定期で行っているのですが、今後は定期的に行って行きたいのと、様々なニーズや課題に取り組めるように、細分化した内容や全体的な内容まで幅広く取り組んでいきたいです。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	支援に特化したサービス提供ではなく、障害福祉の基本であると思われる自立支援を基礎に支援サービス活動をおこなっていることから、成果や達成度の認識が見えづらい傾向にあることです。	成果や達成度の見える化を進めていく事が必要と考えています。日々の成長の理解、把握を保護者様、事業所と連携をより深めていく事が課題であると考えています。	見える化を進めていく事の改善点として、デジタル活用を多用して、保護者様との連携ツールとして実用性のある形を作る事が必要だと考えています。
2			
3			